

**製品名: ラミン B 受容体ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02201**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.29mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 71 kDa; Observed MW: 71 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LBR
別名	PHA; LMN2R; TDRD18; DHCR14B; LBR
遺伝子 ID	3930
SwissProt ID	Q14739
免疫原	ヒトラミン B 受容体の合成ペプチド

**背景**

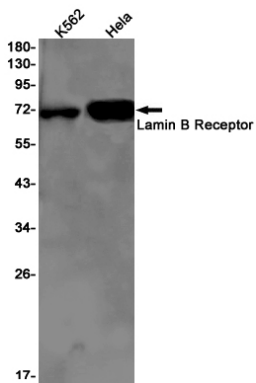
この遺伝子によってコードされるタンパク質は ERG4/ERG24 ファミリーに属します。核膜内膜に局在し、ラミナとヘテロクロマチン

を膜に固定します。クロマチンとラミン B の相互作用を媒介すると考えられます。この遺伝子の変異は、常染色体劣性遺伝性の HEM/グリーンバーグ骨異形成症と関連しています。この遺伝子座では選択的スプライシングが起こり、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが同定されています。

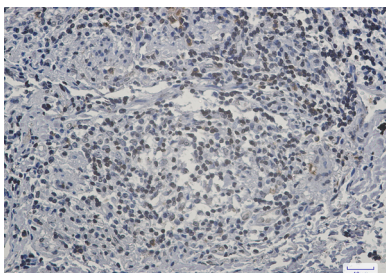
## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



ラミン B 受容体抗体を使用した K562、Hela 溶解物中のラミン B 受容体のウエスタンブロット分析。



ラミン B 受容体抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。